

お父さんのための 真面目な放射能の授業

～子どもを放射能から守るには 内部被ばくを避けるために～

川根真也（内部被ばくを考える市民研究会
放射能防御プロジェクト
さいたま市立三室中学校理科教員）

日時：2013年5月26日（日） 13:30～16:30

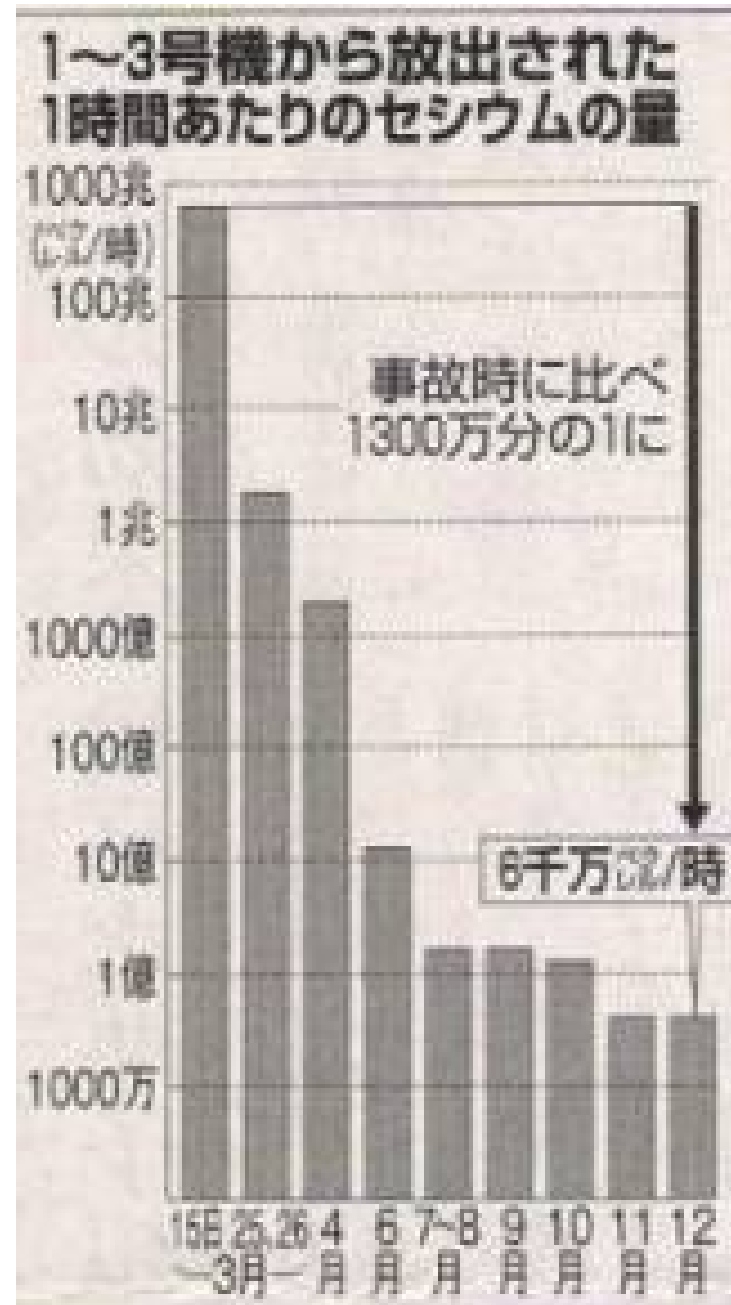
場所：横浜市鶴見公会堂7階会議室1号室

主催：内部被ばくを考える市民研究会

**もう原発から放射能は
でていないの？**

今でも、東京第一
原発からは放射能
が出ています。

2011年12月17日 朝日新聞朝刊



2011年12月 6000万ベクレル／時

2012年 1月 7000万ベクレル／時

2月 1000万ベクレル／時

.....2号機建屋をカーテンで
ふさいだから

3月 1000万ベクレル／時

4月 1000万ベクレル／時

5月 750万ベクレル／時

6月 1000万ベクレル／時

7月	1000万ベクレル／時
8月	1000万ベクレル／時
9月	1000万ベクレル／時
10月	1000万ベクレル／時
11月	1000万ベクレル／時
12月	1000万ベクレル／時
2013年 1月	1000万ベクレル／時
2月	1000万ベクレル／時
3月	1000万ベクレル／時
4月	1000万ベクレル／時

ブログ「原発はいますぐ廃止せよ」さん

出典：東京電力(株)福島第一原子力発電所1～4号機の廃止措置等に向けた中長期ロードマップ進捗状況(概要版)

各号機の放出量 2013年3月東電発表

- 屋上部等の空气中放射性物質濃度(ダスト濃度)を基に、1号機約0.003億ベクレル/時、2号機約0.05億ベクレル/時、3号機約0.005億ベクレル/時と評価。1～3号機合計の放出量は設備状況が変わらないこと等から先月と同様に最大で約0.1億ベクレル/時と評価。この放出による敷地境界における空气中放射性物質濃度はCs-134及びCs-137ともに約 **1.4×10^{-9} ベクレル/cm³**と評価。敷地境界における被ばく線量は0.03mSv/年と評価。(これまでに放出された放射性物質の影響を除く)

—東京電力(株)福島第一原子力発電所1～4号機の廃止措置等に向けた中長期ロードマップ進捗状況(概要版)2013年3月7日

各号機の放出量

- 1号機 30万ベクレル／時
- 2号機 500万ベクレル／時
- 3号機 50万ベクレル／時

合計 1000万ベクレル／時ですー東電

あれ？計算が合わない！

あとの約400万ベクレル／時はどこから出ているのでしょうか？

各号機の放出量 2013年4月25日東電発表

2. 原子炉建屋からの放射性物質の放出

1～3号機原子炉建屋から新たに放出される放射性物質による、敷地境界における空气中放射性物質濃度は、Cs-134 及びCs-137 とともに約 **1.5×10^{-9} ベクレル/cm³** と評価。放出された放射性物質による敷地境界上の被ばく線量は0.03mSv/年（自然放射線による年間線量（日本平均約2.09mSv/年）の約70分の1に相当。）。

—東京電力(株)福島第一原子力発電所1～4号機の廃止措置等に向けた中長期ロードマップ進捗状況(概要版) 2013年4月25日

**あれ？3月発表は 1.4×10^{-9} ベクレル/cm³ だった。
増えてる！**

埼玉県(さいたま市) 月間降下物

放射性セシウム合計

2011年12月	29	ベクレル/m ²
1月	17.4	ベクレル/m ²
2月	21.1	ベクレル/m ²
3月	28	ベクレル/m ²
4月	15.6	ベクレル/m ²
5月	18.4	ベクレル/m ²
6月	10	ベクレル/m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報
環境放射能水準調査 月間降下物 より

埼玉県(さいたま市) 月間降下物

放射性セシウム合計

2012年 7月	2.8	ベクレル/m ²
8月	2.27	ベクレル/m ²
9月	5.9	ベクレル/m ²
10月	2.6	ベクレル/m ²
11月	2.7	ベクレル/m ²
12月	8.3	ベクレル/m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報

環境放射能水準調査 月間降下物 より

埼玉県(さいたま市) 月間降下物

放射性セシウム合計

2013年 1月 6.3 ベクレル/m²

2月 36.0 ベクレル/m²

3月 22.7 ベクレル/m²

文部科学省 放射線モニタリング情報

環境放射能水準調査 月間降下物 より

2013年2月 36.0ベクレル/m²は
2011年12月の29.0ベクレル/m²を超える!

神奈川県(茅ヶ崎市) 月間降下物

放射性セシウム合計

2011年12月	8.8	ベクレル/m ²
2012年 1月	5.8	ベクレル/m ²
2月	17.1	ベクレル/m ²
3月	11.5	ベクレル/m ²
4月	7.5	ベクレル/m ²
5月	5.4	ベクレル/m ²
6月	3.0	ベクレル/m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報
環境放射能水準調査 月間降下物 より

神奈川県(茅ヶ崎市) 月間降下物

放射性セシウム合計

2012年	7月	2.5	ベクレル/m ²
	8月	2.9	ベクレル/m ²
	9月	3.1	ベクレル/m ²
	10月	1.28	ベクレル/m ²
	11月	1.76	ベクレル/m ²
	12月	4.1	ベクレル/m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報

環境放射能水準調査 月間降下物 より

神奈川県(茅ヶ崎市) 月間降下物

放射性セシウム合計

2013年 1月 2.09 ベクレル/m²

2月 3.8 ベクレル/m²

3月 6.7 ベクレル/m²

文部科学省 放射線モニタリング情報

環境放射能水準調査 月間降下物 より

2013年3月 6.7ベクレル/m²は

2011年4月の 7.5ベクレル/m²以来の高い数値!

福島県(双葉郡) 月間降下物

放射性セシウム合計

2011年12月	20,490	ベクレル／m ²
1月	19,120	ベクレル／m ²
2月	33,300	ベクレル／m ²
3月	23,720	ベクレル／m ²
4月	802	ベクレル／m ²
5月	1,816	ベクレル／m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報
環境放射能水準調査 月間降下物 より

福島県(双葉郡) 月間降下物

放射性セシウム合計

2012年	6月	2,293	ベクレル/m ²
	7月	2,034	ベクレル/m ²
	8月	768	ベクレル/m ²
	9月	2,280	ベクレル/m ²
	10月	1,890	ベクレル/m ²
	11月	1,531	ベクレル/m ²
	12月	12,930	ベクレル/m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報
環境放射能水準調査 月間降下物 より

福島県(双葉郡) 月間降下物

放射性セシウム合計

2013年 1月	28,890	ベクレル/m ²
2月	18,680	ベクレル/m ²
3月	2,316	ベクレル/m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報

環境放射能水準調査 月間降下物 より

2万ベクレル/m²レベルの放射性降下物は2012年1月19,120 2月33,300 3月23,720 以来のこと。

高崎CTBTが観測した空気中のセシウム134, 137の濃度の変化

2012年4月1日から2013年3月31日 【単位】マイクロベクレル/m³

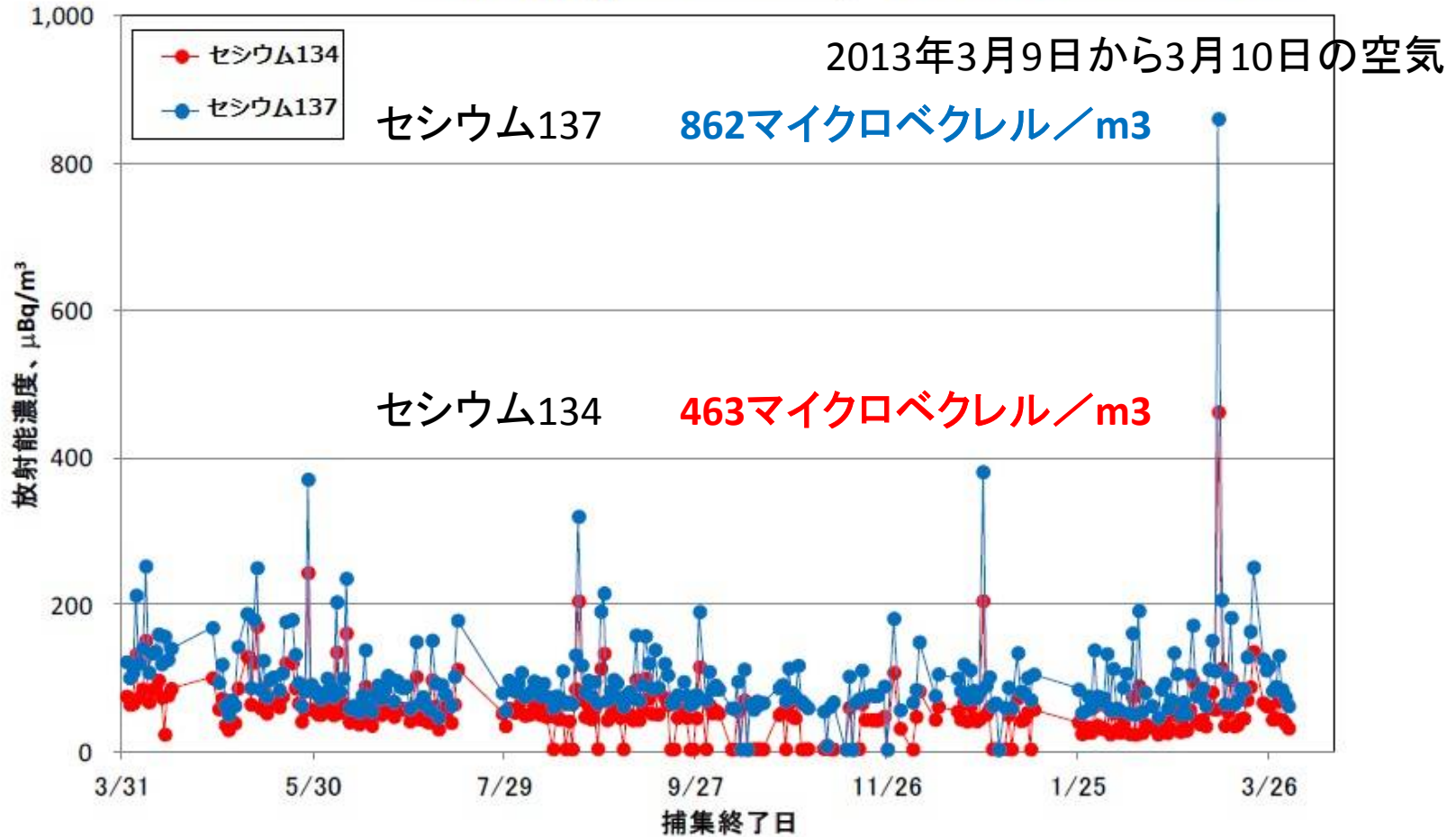


図5 2012年4月1日～2013年3月31日に観測された人工放射性核種の濃度

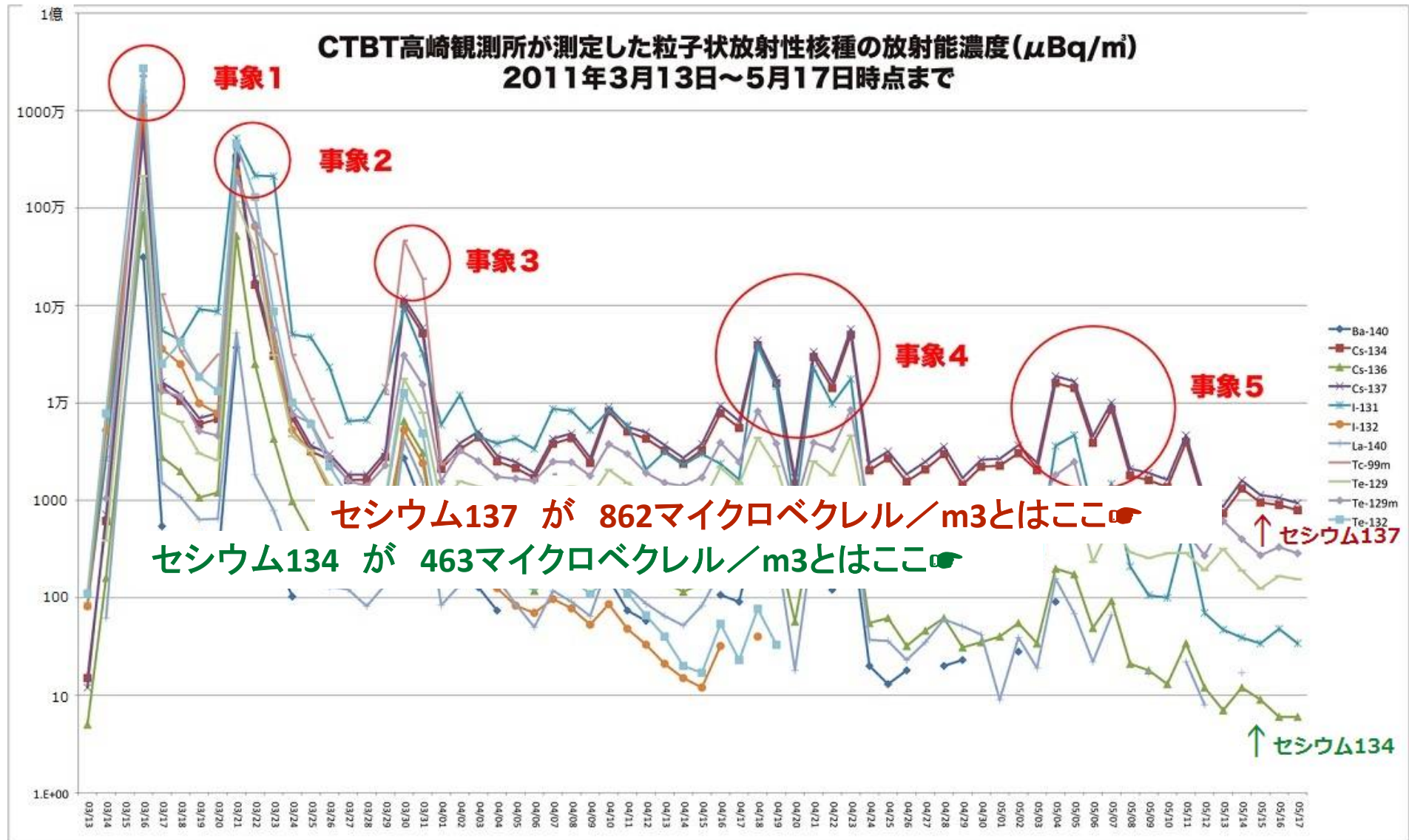
※ 高崎観測所は、(独)日本原子力研究開発機構高崎量子応用研究所内に設置されている。

住所：群馬県高崎市綿貫町 1233

【出典】 CTBT高崎放射性核種観測所の粒子状放射性核種の観測結果 2012年4月～2013年3月

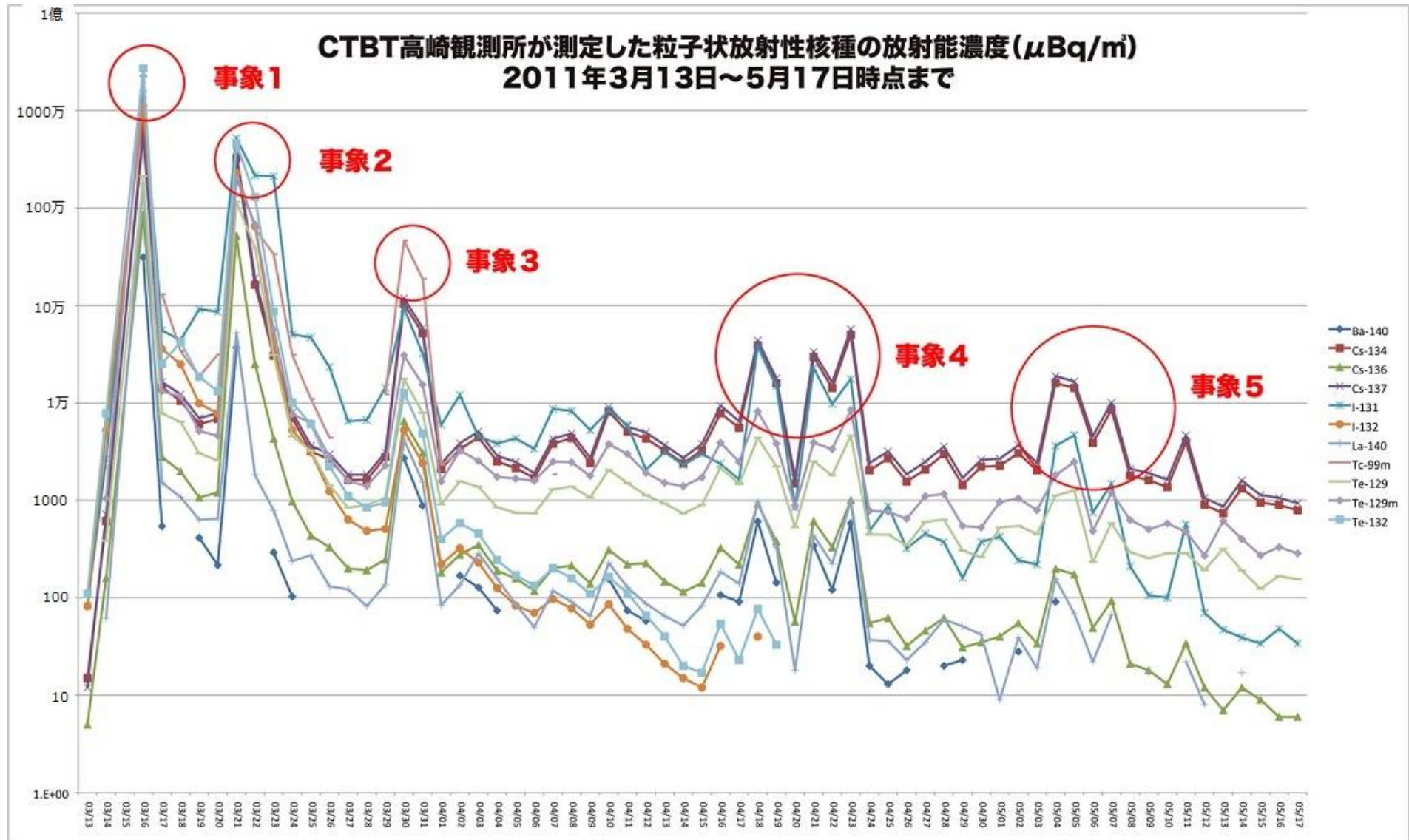
公益財団法人 日本国際問題研究所 軍縮・不拡散促進センター (CTBT国内運用体制事務局) 2013年4月8日発表

【編集】 川根 真也



【出典】 ブログ BELTIX TALK 『CTBT高崎観測所データと福島第一原子力発電所の重大事象との関連性』 2011年5月23日月曜日

【編集】 川根 眞也



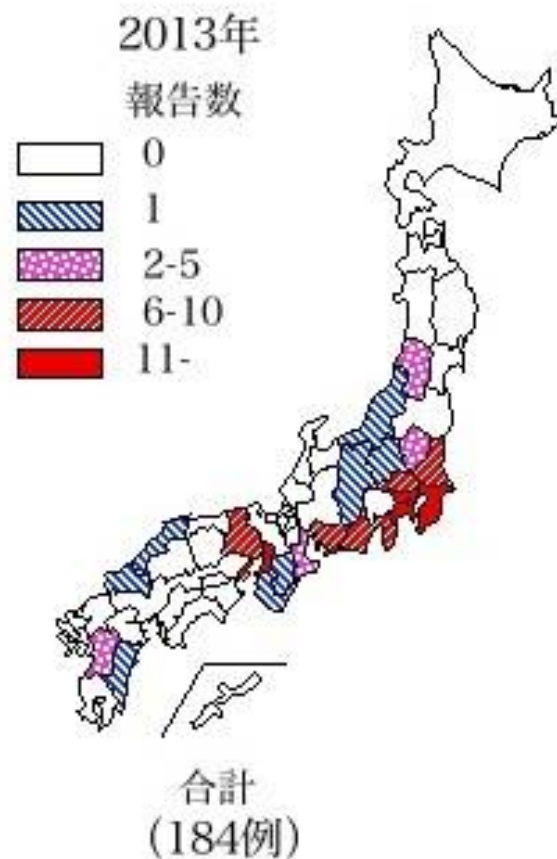
【出典】 ブログ BELTIX TALK 『CTBT高崎観測所データと福島第一原子力発電所の重大事象との関連性』 2011年5月23日月曜日

【編集】 川根 眞也

風しんの患者 が異常発生

都道府県別 風しんウイルス分離・検出報告状況

2013年



【出典】 国立感染症研究所 風疹ウイルス分離・検出状況

【編集】 川根 真也